

楽しい昔遊びで町づくり

この企画は、一言で「昔遊びを楽しむ」企画です。

企画の目的は、お年よりと子どもがいっしょに鹿見島の昔の遊び道具を作って、作った物で遊び、楽しむ場所にあることです。

なぜ、昔遊びとお年よりと子どもと、鹿見島の4つのキーワードを使ったのかというと、子どもたちに、昔の鹿見島の遊びを伝えるために、お年よりにモカをかしってもらうためです。お年よりは、昔のことにくわしいと思うので、子どもが分からないことがあっても、お年よりが支えてあげればいいと思ったからです。なのでこの4つのキーワードを使いました。

具体的な内容は、子どもとお年より（蒙旅）から参加を募集し、公園たたく土太のどを集めて、昔遊びをします。ただし昔遊びをするだけだとつまらないので、昔の遊び道具を

①

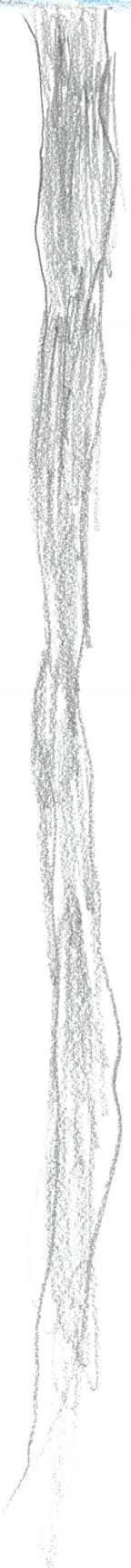
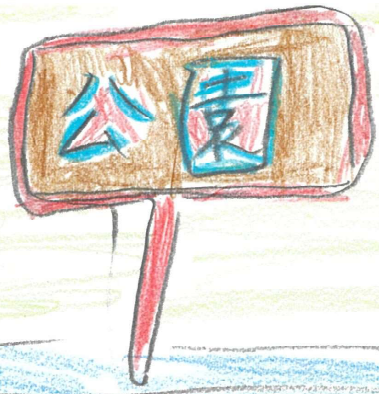
作り手です。それは、紙ひききと、糸電話で  
もいいです。用意してある材料で何を作るか  
は、自分で決めます。次は、作り終わった人  
から作ったもので遊べます。もし、また作り  
たいという人は、もう一度ものを作れます。  
ただ、ものを作れるのは、2回までです。  
作ったものは、家に持って帰ることができま  
す。もし、終わらなかつたら、家に持って帰  
て、また作るのもいいです。  
この企画でぼくが期待していることは、た  
くさんのお年よりと子どもが来て、「昔遊び  
」を楽しんでくれることです。

②

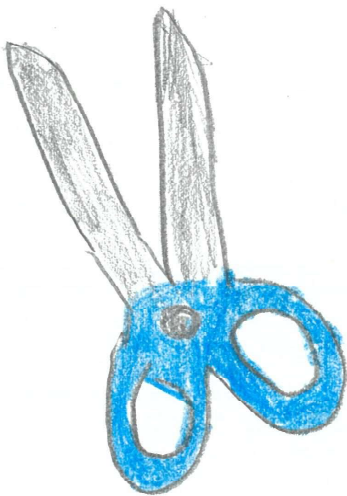
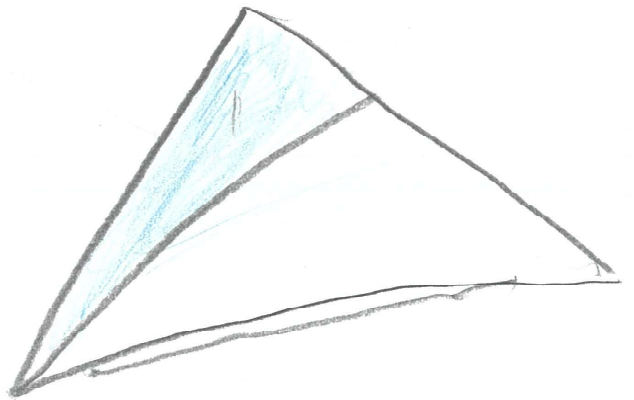
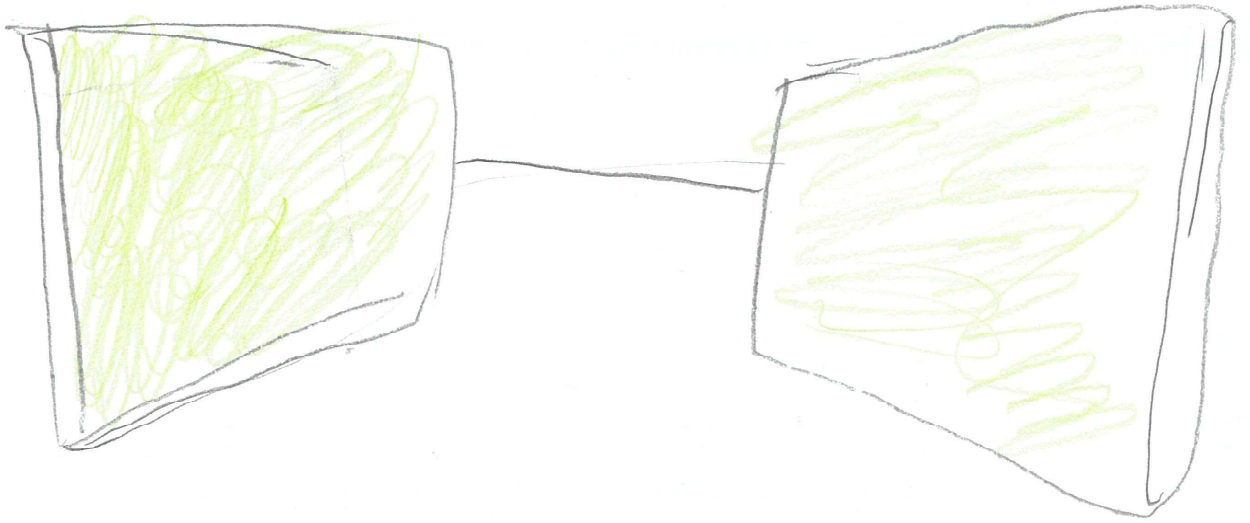
③



①



②



③

